【広島県】

広島県立広島叡智学園高等学校

てれこみ

高校生ボランティア・アワード2023

スマホ教室・コミュニティーサイトの作成

- 活動概要 -

・スマホ教室

広島叡智学園のある大崎上島で、主にご高齢の方を対象としたスマホ教室を月一回程度実施し、基本的にマンツーマンで行うようにしています。質問されたことについて教えることが多いですが、「分からないことが分からない」という時は「LINEでの写真の送り方は分かりますか？」「最近不便に感じたところはないですか？」などと参加者の問いを引き出せるようにこちら側から問いかけをさせていただいています。

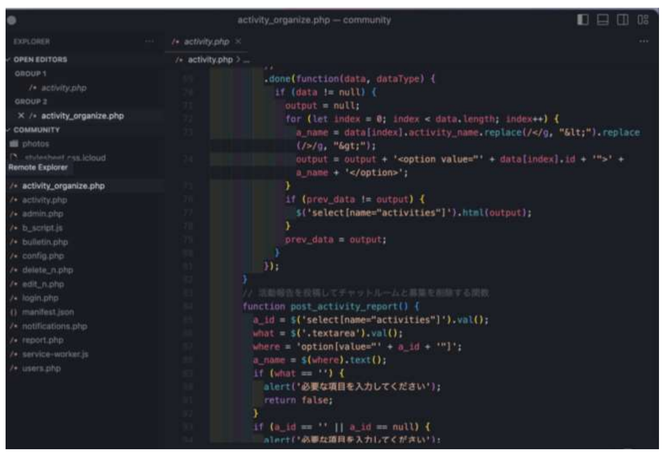
また、問題を解決するのではなくスマホの使い方を身につけてもらうのが目的なので、教える際には極力参加者の方のスマホに触れずに、操作を覚えていただけるように工夫しています。忘れるかもしれない操作については、教室で何度も繰り返しゆっくり伝えたり、私たちが操作方法をメモしたものを参加者に渡したり、参加者がメモを取ったりしてもらえるように工夫をしています。

・コミュニティーサイト

大崎上島内の生徒や学校同士の関わりを活性化させるため、オンラインで生徒同士が関われるコミュニティーサイトの制作・運営の計画を行っています。

コミュニティーサイトは、必要な機能をPHPやJavaScriptなどのプログラミング言語を使って実装しています。大崎上島内の学校に属する人しか参加できないようなアカウントの作成方式、悪質なユーザーの通報機能など、ユーザーに安心してサイトを利用していただけるように、グループ内で話し合うとともに、島内の情報通信網の管理などを行っている、有限会社シスコム様の助言もいただき、開発を進めてきました。

現在は島内の学校にシステムを導入していただけるように、島内の学校との対話の準備とともに、サイトの改善も行っています。



「通信業で創る大崎上島」

- 活動の目的・志 –

・スマホ教室

目的1

・不安の解消

島に住む高齢者がネットトラブルに巻き込まれている
詐欺による被害も増加
→大崎上島でのネットトラブルを減らす

目的2

・利便性の向上

地元に住む高齢者はスマホの操作方法が分からず困惑
コロナで学ぶ機会が減ってしまった
→高齢者がスマホの操作方法を学ぶ機会を増やす

・コミュニティーサイト

目的

・島内の生徒同士のつながりを強化

コロナで他校の生徒同士の関わりが少なく
地域ぐるみのアクションが起こしづらい
→オンラインで生徒同士が直接関われるツールを作り地域活性化を目指す

大崎上島＝「教育の島」
学校・生徒が多い
→生徒が与える影響**大**

「まきこみてれこみ」

- 今後の展望・夢 -

・スマホ教室

予定

・継続→引き継ぎ

高校卒業まで活動を継続
卒業後は後輩(有志)に受け継ぎ

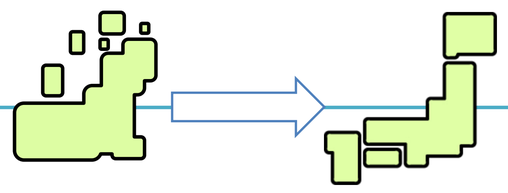
夢・展望

・活動地域の拡大

多くの人が便利に安心してICT機器を利用できるようになって欲しい
→活動を多くの人に共有し他の地域でも同じような活動を行ってもらう

・コミュニティーサイト

夢・展望



・日本全体の地域活性化

現在：学校同士のつながりが強くなることで、大崎上島を活性化する
夢 ：大崎上島のコミュニティーサイトをベースに、それぞれの地域の特色に合わせたサイトを作成し、日本全体の地域活性化
→サイトのデザインや機能を改善し、地域創生に大きな影響を与えられる仕組みを形作っていきたい

「情報通信で未来にコミット」

- 活動の詳細・成果 –

・スマホ教室

活動の詳細

・5W1H
いつ　：月一回程度(土曜日の午後)
どこで：大崎上島にあるICT企業の事務所
誰が　：てれこみのメンバー
目的　：参加者にスマホの操作方法を理解してもらう
どのように：マンツーマンで指導
お金の領収は無し

気をつけていること

・目的を忘れない
1.問題を解決するだけでは✕
操作方法を参加者に理解してもらう
→参加者本人にスマホを操作させる
2.間違った知識を提供するのは✕
曖昧な指導は避ける
→自分で調べ、それでも分からない時は事業所の方に頼る

成果

・利便性の向上,不安解消に貢献
3年弱でスマホ教室を**30回**ほど実施
→大崎上島に住む高齢者にスマホの操作を学ぶ機会を提供することができた

苦労・達成感

・苦労
スクロールなどの用語が通じず困惑
初見のアプリについての質問
・達成感
「スマホで出来る事が増えた。」
「これからは〇〇が自分で出来る 。」
のような参加者の方のお言葉

・コミュニティサイト

活動の詳細

・5W1H
いつ　：2021年1月～現在
どこで：デジタル上＋有志
誰が　：てれこみのメンバー
目的　：生徒同士のつながりを強める
どのように：プログラミングを全て手書きで作成

これまでと現在

・これまで
プログラミング作成のために勉強が必要
てれこみのメンバーだけでは限界…
→有志の協力を得て作成
・現在
サイト自体は完成したが学校との連携が必要で導入出来ていない
→導入に向けて準備中(先生と連携)

サイトの機能

1.募集
ボランティア活動等の募集・参加が出来る

2.チャット(個人/グループ)
個人：対象のユーザーとのメッセージの送受信が可能
グループ：ボランティア活動を募集した際に自動で生成

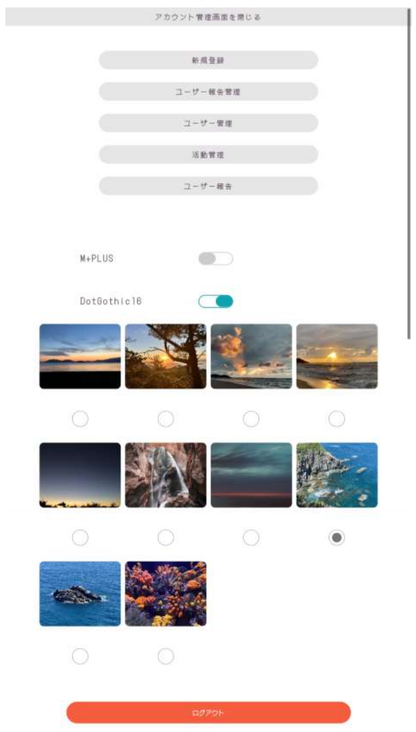
3.掲示板
誰でも自由に会話や意見の交流ができる

4.活動報告
募集主がボランティア活動等の振り返りを投稿できる

5.お知らせ
運営からのお知らせを投稿できる

・利用者のパスワード
使用者のパスワードは暗号化して保存してある
管理者もパスワードを見れない
→利用者のプライバシーを保護

募集　チャット　掲示板　活動報告　お知らせ　セキュリティ



てれこみについて

- 活動団体プロフィール -

私たちは、広島県の大崎上島という離島に位置する、広島叡智学園高等学校という全寮制の中高一貫校の高校1年生5人で様々な活動を行っている「てれこみ」というグループです。このグループは、未来創造科という教科で、中学1年生の頃に島内の企業へのインターンシップに行った際に結成されました。インターンシップでは、島内の情報通信網の管理等を行っている、有限会社シスコム様に行かせていただきました。そこで見受けられた課題から、私たちは解決策を話し合い、シスコム様と協力しながら、3年弱活動を続けてきました。

現在も私たちは活動を続けており、スマホ教室やコミュニティーサイトの制作・運営の準備に加え、地域の清掃ボランティアを行ったり、新たな問題や解決策について話し合ったりと、大崎上島の活性化に向けて積極的に取り組んでいます。